

「臨床婦人科産科」第40巻 総目次

1986年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数, () は号数

〔指 標〕

生命倫理に関する諸外国の現状…星野 一正… 175(3)

〔講 座／実地医家のためのホルモン講座・ホルモン療法の実際〕

無月経の治療……宮川 勇生・森 憲正… 74(1)

無排卵の治療……相良 祐輔… 146(2)

機能性出血の治療……平野 睦男… 230(3)

経口避妊と月経周期の移動……川越慎之助… 318(4)

思春期早発症, 思春期遅発症の治
療……植村 次雄… 388(5)

更年期・閉経期のホルモン療法…
……石丸 忠之・黄 宏駿… 458(6)

多嚢胞性卵巣症候群のホルモン療
法……田辺 清男… 542(7)

子宮内膜症のホルモン療法……永田 行博… 622(8)

多毛, 男性化の治療……青野 敏博… 702(9)

高プロラクチン血症の治療…

成田 収・吉川 史隆・菅沼 信彦… 764(10)

男性不妊……守殿 貞夫… 848(11)

不妊症と不育症

矢追 良正・高見沢 実・高橋 一久

林 雅敏・鎌田 周作・三ツ矢和弘

加藤 晴美・星野 恵子・大蔵 健義

熊坂 高弘・久保田俊郎・生山 博

木戸 豊・下地 祥隆・帝威 安彦

斎藤 幹… 924(12)

〔特 集〕

’86 年間テーマ: 「先進医療—日常診療へのアドバイス」

明日へのホルモン療法

〔Current concept〕新しいホルモン

の治療への応用……伊吹 令人… 19(1)

臨床家に必須のホルモン測定項目

とその読み方…近藤 泰正・高木 繁夫… 27(1)

GnRH のパルス状投与による排

卵の誘発……正岡 薫… 39(1)

クロミフェン療法の variation

水元 淳一・福岡 啓造・三森 寛幸
藤崎 俊一… 43(1)

尿中エストロゲンの簡易迅速測定

法による卵胞発育のモニター

青野 敏博・荻野 瑠美・田坂 慶一
脇本 博・寺川 直樹・三宅 侃… 47(1)

正常プロラクチン性無排卵症のブ

ロモクリプチン療法は有効か

越田 光伸・林 国城・岡村 均
森 崇英・高橋 晃… 51(1)

ピルの副作用とその予防対策……佐藤 恒治… 55(1)

子宮内膜症の新しいホルモン療法
……川島 吉良… 59(1)

子宮筋腫, 子宮体癌のホルモンに
よるコントロール……加藤 紘… 63(1)

胎児管理における NST とホルモ
ン測定の意義

佐藤 章・星 和彦・荒木 壮… 67(1)

PGE₁ 腔坐剤による中期中絶のロ
ッ……谷 俊郎・南瀨虎次郎

荻野 瑠美・西野榮里子… 71(1)

〔座談会〕これからの産婦人科診療——

基礎研究の進歩と臨床への展開

坂元 正一・青野 敏博・鈴木 秋悦
武田 佳彦・竹内 正七(司会)… 7(1)

未熟児管理の進歩

〔Current concept〕未熟児医療の現

況……武田 佳彦… 95(2)

胎児肺成熟と最適分娩時期につい

て……樋口 誠… 101(2)

超未熟児の分娩対策

……池ノ上 克・村上 直樹… 105(2)

前期破水出生時の管理——新生児

感染症の診断と治療

……竹内 徹・北島 博之… 109(2)

羊水異常の管理——妊娠継続の可否

をめぐって……棕棒 正昌・岡井 崇

肺低形成——その要因と産科管理	水野 正彦… 113(2)
への提言……………小山 典久・小川雄之亮… 117(2)	
羊水過少症候群……………吉沢 浩志・大桃 幸夫… 121(2)	
超未熟児と頭蓋出血——診断法の	
進歩……………山内 隆治… 125(2)	
未熟児網膜症……………植村 恭夫… 129(2)	
過粘度症候群……………久保 隆彦… 133(2)	
超未熟児と核黄疸……………中村 肇… 139(2)	
未熟児栄養法の進歩	
……………山田多佳子・仁志田博司… 143(2)	

生殖医学の進歩

〔Current concept〕 妊娠の成立機序

鈴木 秋悦・倉沢 滋明・小松 節子… 181(3)
精子の凍結保存と凍結精子の応用
……………相良 祐輔… 187(3)
卵子の凍結保存とその問題点……………金川 弘司… 191(3)
精子の機能テストとその有用性
柳沢 洋二・吉田 竹郎・津端 捷夫
高木 繁夫… 195(3)

配偶子卵管内移植法 (GIFT 法)

の現状とその問題点

関 賢一・岩田 嘉行… 201(3)
田中 温… 204(3)

卵胞卵採取手技の進歩—超音波ガ

イドによる経膈胱的卵胞穿刺

井上 正人・本田 育子・小林 善宗
藤井 明和… 207(3)

排卵予知の進歩……………宮川 勇生・森 憲正… 211(3)

卵管マイクロサージェリー応用の

限界と将来……………野口 昌良… 215(3)

生殖における免疫因子の統御解除

——とくに反復流産治療を中

心……………八神 喜昭・青木 耕治… 219(3)

Early Pregnancy Factor (EPF)

活性の意義とその臨床応用……………末岡 浩… 223(3)

体外受精・胚移植法の応用と将来

……………久保 春海・安部 裕司… 227(3)

重症合併症妊娠

〔Current concept〕 母子救急と合併症

妊娠——その現状と対策

坂元 正一・中林 正雄・河西 洋… 263(4)

糖尿病性ケトアシドーシスの診断

と救急処置

福島 春海・大塚 博光・海老原 肇

浜田 宏… 271(4)

糖尿病性網膜症をもつ妊婦の管理

——眼科医からの妊娠・分娩

へのアドバイス……………福田 雅俊… 274(4)

甲状腺機能亢進症と妊娠中毒症

藤本征一郎・服部 哲夫・出店 正隆… 277(4)

心疾患合併妊娠の安全限界

佐々木記久子・千葉 喜英・朴 永大… 283(4)

潰瘍性大腸炎合併妊婦の管理

……………北野 厚生・小林 絢三… 287(4)

重症妊娠性黄疸——妊娠性急性脂

肪肝……………岡田 清… 291(4)

妊娠中毒症と DIC

中林 正雄・武田 佳彦・坂元 正一… 295(4)

羊水塞栓症の診断と救急処置

……………寺尾 俊彦・朝比奈俊彦… 299(4)

腎移植後の抗免疫療法下における

妊娠・出産の問題点

……………岡 隆宏・相川 一郎… 303(4)

妊娠合併精神障害への対応

……………高橋 三郎・池本 桂子… 307(4)

免疫療法の評価

〔Current concept〕 免疫療法の概要

……………竹内 正七・高桑 好一… 339(5)

免疫性不妊の治療

香山 浩二・杉本 幸美・繁田 実… 345(5)

原因不明習慣性流産患者に対する

免疫療法

高桑 好一・丸橋 敏宏・後藤 重則
茅原 保・内山三枝子・梶野 徹
吉沢 浩志・湯沢 秀夫・金沢 浩二
竹内 正七… 349(5)

原因不明習慣流産——とくに免疫

療法後の出生児の follow up

牧野 恒久・小林 淳一・福岡 一樹
原 利夫・元山 鎮雄・飯塚 理八… 353(5)

原因不明習慣流産に対する免疫療

法の評価……………青木 耕治・八神 喜昭… 356(5)

B型肝炎ウイルスキャリアの発生

予防……………谷本 要・白木 和夫… 359(5)

血液型不適合妊娠……………松浦 俊平… 364(5)

悪性腫瘍に対する非特異的免疫療

法……………手島 研作・野田起一郎… 367(5)
 癌に対する特異的免疫療法

……………山下 幸紀・清水 哲也… 371(5)

赤血球抗体の免疫吸着——血液型

不適合妊娠における血漿交換

浮田 昌彦・矢切 良穂・上田 恭典… 375(5)

感染症とその化学療法

〔*Current concept*〕産婦人科感染症

の動向とその治療……………松田 静治… 413(6)

難症外陰陰炎の治療……………滝沢 憲… 421(6)

クラミジア感染と女性不妊

……………藤井 明和・岩崎 克彦… 425(6)

尿路感染症と抗菌剤……………名出 頼男… 429(6)

術後感染に対する抗生物質の予防

効果……………田部井 徹… 433(6)

Septic shock とその治療

望月 英隆・伊藤 英人・田崎 賢一

中川 浩二・玉熊 正悦… 437(6)

妊婦における風疹の感染とその対

策……………平山 宗宏… 440(6)

産科における感染症の化学療法と

胎児への影響……………柳沼 恣… 443(6)

B型肝炎の母子垂直感染とその予

防

吉沢 浩志・吉谷 徳夫・大桃 幸夫

安達 茂実・竹内 正七… 447(6)

妊娠中期における破水と新生児感

染症

藤村 正哲・池沢 孝夫・中山 雅弘… 451(6)

臨床からみた AIDS……………上田 泰… 454(6)

腫瘍マーカー

〔*Current concept*〕産婦人科と腫瘍

マーカー

高見澤裕吉・稲葉 憲之・深沢 一雄… 489(7)

CA-125 ……………薬師寺道明・西村 治夫… 493(7)

AFP…寺島 芳輝・木村 英三・村江 正始… 497(7)

CEA……………金沢 浩二・安達 茂実

本間 滋・竹内 正七… 501(7)

TPA……………秋谷 清・中島 裕史… 504(7)

TA-4 (SCC 抗原)

加藤 紘・橋本 恭治・末広 泰子

森岡 均・林 公一・成松 昭夫

富松 健・鳥越 正… 508(7)

hCG……………保科 真… 511(7)

フェリチン

野沢 志朗・塚崎 克己・成沢 園子

高山 泰子・飯塚 理八… 516(7)

OFA-I (immunogenic oncofetal

antigen) ……………樋口 正臣… 520(7)

ALP……………菊池 義公… 525(7)

アミン, ペプチドホルモン, クロ

モグラニン……………上田 外幸… 528(7)

妊娠性蛋白……………伊東 雅純・杉山 陽一… 533(7)

胎盤蛋白

稲葉 憲之・深沢 一雄・高見澤裕吉… 537(7)

胎児心拍数曲線の考え方——発現機構とその調節

〔*Current concept*〕胎児心拍数曲線

の臨床的意義……………前田 一雄… 569(8)

胎児心拍測定誤差とその限界値

穂恒 正暢・八木憲一郎・大川 とみ

竹内 康人… 581(8)

心拍数の中枢制御……………寺尾 俊彦… 585(8)

一過性変動

佐藤 章・斉藤 純也・明城 光三

遠藤 力・星 和彦… 589(8)

胎児心拍細変動……………池ノ上 克・茨 聡… 593(8)

胎児血流と心拍数相関

……………神崎 徹・千葉 喜英… 601(8)

胎児心拍数の発達過程について

小柳 孝司・中原 博正・堀 栄一

原 賢治・中野 仁雄… 605(8)

胎動と心拍数変動——NST の診

断基準をめぐって

原 量宏・柳原 敏宏・神保 利春… 609(8)

サイナソイダル・パターン……………佐藤 郁夫… 617(8)

リプロダクションと凝固線溶系

〔*Current concept*〕産婦人科と凝固・

線溶系とのかかわり合い……………真木 正博… 647(9)

妊娠と血液凝固因子……………鈴木 重統… 655(9)

排卵・受精・着床と線溶現象

中林 正雄・坂元 正一・武田 佳彦… 661(9)

血小板——その機構と代謝

松本 隆史・金丸 恵子・沢木 泰仁… 665(9)

性周期に伴う線溶系および凝固系

の変動——とくに子宮を中心

として……………雨宮 章… 671(9)

胎盤と凝固線溶系——とくに血小

板凝集阻止作用をめぐって

……………相馬 廣明・佐山 尚子… 675(9)

血液凝固線溶系と妊娠・分娩との

かわり……………寺尾 俊彦… 679(9)

妊娠中毒症と凝固線溶系

武藤伸二郎・アンソ=テー

下地 祥隆・西 望・齊藤 幹… 685(9)

IUGR と血液凝固・線溶系 ……布施 義慈… 691(9)

子宮収縮——抑制と促進

〔Current concept〕子宮の機能形態

学と子宮収縮……………松浦 俊平… 723(10)

オキシトシンと子宮収縮

高木 繁夫・田 根培・坂元 秀樹… 733(10)

Tocolysis……………千村 哲朗… 741(10)

子宮収縮異常の臨床と胎盤循環へ

の影響

日高 敦夫・駒谷美津男・池田 春樹

北中 孝司・岡田 和女… 747(10)

計画分娩と子宮収縮……………西島 正博… 753(10)

婦人科癌の化学療法

〔Current concept〕婦人科癌の化学

療法をめぐって

竹内 正七・金沢 浩二・湯沢 秀夫… 793(11)

抗癌剤選択のポイント

和田 裕一・阿部 祐也・矢嶋 聡… 799(11)

婦人科癌化学療法効果判定基準の

要点……………加藤 俊・西村 治夫… 803(11)

Adverse effect に対する対策

湯沢 秀夫・鈴木 孝明・竹内 正七… 807(11)

□疾患別プログラミングとブラク

ティス

絨毛性疾患——各抗癌剤の有効率と副作用

川島 吉良・前田 真・朝比奈俊彦

平嶋 泰之… 811(11)

卵巣腫瘍

金沢 浩二・湯沢 秀夫・本間 滋

鈴木 孝明・吉谷 徳夫・安達 茂実

高桑 好一・竹内 正七… 819(11)

子宮頸癌・体癌

山本嘉一郎・池田 正典・野田起一郎… 823(11)

外陰癌……………梅咲 直彦・須川 佑… 829(11)

小児婦人科がん…中島 久良・山辺 徹… 833(11)

作用機序の面からみた制癌剤コン

ビネーション…高見沢裕吉・松井 英雄… 837(11)

不妊と不育への対応

〔Current concept〕不妊と不育に関

する最近の問題点——Un-

explained infertility を中心とし

て……………仲野 良介… 875(12)

頑固な無排卵症の治療対策——早

発卵巣不全および多嚢胞卵巣

症候群……………平野 睦男… 887(12)

機能性不妊症の妊娠促進策

岡村 均・松浦 講平・越田 光伸

森 崇英… 891(12)

男性不妊因子の診断とその評価…田中 啓幹… 895(12)

子宮内膜症と不妊症合併例への対

応……………永田 行博… 899(12)

生殖外科の進歩と現在における問

題点……………河上 征治… 903(12)

不妊・不育と免疫因子、とくに免

疫療法

香山 浩二・池田 義和・繁田 実… 907(12)

□私の不妊クリニック

現代型不妊への対応について…沢田 喜彰… 909(12)

子宮卵管造影法に腹腔鏡検査を

併用……………林 要… 912(12)

AIH の実際 ……都竹 理… 914(12)

〔グラフ／目でみる胎盤の診断学〕

胎盤の形成——超音波断層像でみ

る胎盤の発生と発育……………竹内 久彌… 4(1)

胎盤の成熟と老化……………相馬 広明… 92(2)

胎盤の走査電顕像…松井 義明・村上 雅義

奥平 吉雄… 172(3)

前置胎盤……………久保田史郎… 260(4)

常位胎盤早期剝離

中林 正雄・坂元 正一・村岡 光恵

武田 佳彦… 336(5)

妊娠合併症と胎盤…岡 知子・荻田 幸雄… 410(6)

妊娠中毒症胎盤の形態変化

……………福田 透・平林 稔之… 486(7)

胎盤の異常(1)……………小幡 憲郎・竹内 正七… 566(8)

(2)……………小幡 憲郎・竹内 正七… 646(9)

(3)……………小幡 憲郎・竹内 正七… 720(10)

周産期感染症と胎盤所見……………中山 雅弘… 790(11)

多胎の胎盤……………雨森 良彦… 870(12)

〔図解 救急基本手技〕

ショック——出血性・エンドトキ

シン-敗血症性・アナフィラ

キシ-ショックを中心に……………平松 恵三…81(1)

止血法……………滝沢 憲・武田 佳彦… 155(2)

輸液……………竹内 正七… 237(3)

輸血……………竹内 正七・吉谷 徳夫… 311(4)

無尿と乏尿……………鈴木 秋悦・北井 啓勝… 381(5)

穿刺法……………枝沢 寛… 463(6)

発熱……………鈴木 秋悦・北井 啓勝… 547(7)

呼吸管理……………井口登美子… 627(8)

腹痛・腹部膨満……………川村 泰弘… 695(9)

水と電解質……………滝沢 憲・武田 佳彦… 757(10)

酸・塩基平衡……………稲生由紀子・武田 佳彦… 841(11)

循環管理……………井口登美子… 917(12)

〔思い出の写真〕

30年余に及ぶ尽きせぬ友情, Howard

C. Taylor 教授の思い出……………長谷川敏雄…86(1)

フィレンツェで子宮頸癌の手術を

供覧……………真柄 正直… 160(2)

恩師の思い出……………加来 道隆… 242(3)

私を産婦人科医として駆り立てら

れた恩師大野精七先生の思い

出……………小川 玄一… 316(4)

「思い出の写真」5葉に寄せて…赤須 文男… 386(5)

忘れ得ぬ思い出——二重国籍と私

の恩師……………石塚 直隆… 468(6)

Warthald 先生の墓……………九嶋 勝司… 550(7)

私の人生の方向をかえた人びと…藤生 太郎… 632(8)

私の履歴書から……………水野 重光… 700(9)

思い出のスナップ写真5葉……………尾島 信夫… 762(10)

私に影響した師友……………森山 豊… 846(11)

ますらおの血潮に染むや柿もみじ

……………丸山 正… 922(12)

〔原 著〕

扁平上皮化生の生態と非悪性

mosaic 所見のメカニズムに関

する研究……………天神 美夫・室谷 哲弥… 163(2)

特発性血小板減少性紫斑病 (ITP)

合併妊娠における免疫グロブ

リン大量療法について

山田 秀人・藤本征一郎・和気 徳夫

三河 誠・佐藤 春美・藤田 博正

萩沢 正博・酒井慶一郎・橋本 昌樹

林 宏・中島 健夫・安田 晶子

水野 哲宏・松崎 登・佐藤 広文

菅原 照夫・一戸喜兵衛… 323(4)

産婦人科領域で取り扱う肉腫症例

について

半藤 保・谷 啓光・黒瀬 高明

児玉 省二・竹内 裕・樋口 正臣

竹内 正七・小幡 憲郎・田中 耕平

後藤 明・五十嵐俊彦… 395(5)

早産における chorioamnionitis の

検討……………福井 英人・池沢 孝夫

中山 雅弘・今井 史郎・竹村 喬… 471(6)

分娩進行異常に対する Friedman

の診断基準の本邦産科臨床に

おける有用性についての検討

安水 洸彦・加藤 順三・中林 正雄… 553(7)

子宮頸部混成癌——臨床病理学的

および細胞学的検討

櫻木範明・佐藤 博・新開奈保子・

大久保 仁・山口 辰美・田畑 雅章

守谷 修而・沓沢 武・藤本征一郎

一戸喜兵衛…635(8)

性成熟期婦人における内分泌動態

の風疹ワクチン副反応発現に

およぼす関与について

藤本征一郎・中國 直樹・田中 俊誠

菅原 卓・櫻木 範明・花谷 馨

一戸喜兵衛… 707(9)

子宮頸部腺癌の臨床病理学的検討

山崎 正人・稲垣 実・広田 義和

佐藤 安子・本郷 二郎・尾崎 公己

建石 龍平… 711(9)

顆粒膜細胞腫の臨床的検討

牛島 博・西村 治夫・東島 博

大蔵 尚文・山田 知之・友尾 靖

小林 洋・薬師寺道明… 771(10)

産褥高血圧の臨床的検討

……………丸本百合子・貝原 学… 777(10)

子宮肉腫の臨床的・病理学的検討

関 晴夫・斉藤 良治・田口 圭樹

佐藤 康美・真木 正博…853(11)

Clomid 投与下における腔細胞診

(KPI 値) と血清 estradiol 値

の相関について……宮田 禮輔… 935(12)

〔症 例〕

Balloon occluded arterial infusion

による化学療法が著効を奏した子宮頸癌の2例

西平 守美・富浦 一行・大橋 正俊
佐藤 重美・高野 敦・品川 信良… 401(5)

副角妊娠の1例

牛島 博・篠原 裕・松村 隆
田崎 清広・三田村民夫・白水 充典
石松 順嗣・浜田 悌二… 477(6)

子宮頸部扁平上皮癌に共存せる頸部腺癌(上皮内癌3例, 腺癌2例)

山崎 正人・木村 和美・稲垣 実
広田 義和・佐藤 安子・本郷 二郎
尾崎 公己… 557(7)

子宮体癌肺転移4例の臨床病理学的検討

山崎 正人・大浜 紘三・久松 和寛
岡本 悦治・田中 文男・末光 博雄
信永 敏克・榎本 泰明・桐本 孝次
西岡 康二… 781(10)

産褥期にみられた toxic shock syndrome

山下 隆則・中村 恒一・石丸 忠之
山辺 徹… 861(11)

〔薬の臨床〕

広汎子宮全摘術後等の排尿異常に対する塩酸オキシブチニン(KL 007)の臨床効果

笹川 基・湯沢 秀夫・大野 雅弘
金沢 浩二・竹内 正七・笹川 重男
高橋 威・加藤 政美・佐々木綾子
三沢 芳夫・後藤 司郎・新井 繁
高内 則男・畠山 弘子… 245(3)

hMG-hCG 療法における hCG 注射日の Hi-ESTROTEC による早朝尿中総エストロゲン値ならびに最大卵胞径について

及川 衛・田中 俊誠・櫻木 範明
菅原 卓・藤本征一郎・一戸喜兵衛… 939(12)

各種ホルモンの簡易免疫化学的定量法による妊娠の管理

……広井 正彦・新宅 裕子… 943(12)

高感度妊娠診断薬新ゴナビスライ
ドの使用経験——特に疑陽性の検討澤田 富夫・多田 伸・住井 久孝
市川 文隆・蛭原 照男・丸山 邦之… 947(12)

〔トピックス〕

女医の妊娠—その特徴と合併症…広井 正彦… 108(2)

腔あるいは子宮頸部の扁平コンジ

ロームに対するインターフェ
ロンの治療効果……田部井 徹… 180(3)

思春期の身体発育と排卵性月経周

期との相関……広井 正彦… 270(4)

性腺(卵巣・睾丸)における

GnRH 受容体 ……田部井 徹… 379(5)

双胎の分娩様式は——とくに第2

児の胎位に注意を……広井 正彦… 424(6)

妊娠末期の乳頭刺激による cont-

raction stress test ……広井 正彦… 615(8)

基礎体温測定による排卵日の予知

はむずかしい……広井 正彦… 731(10)

両側卵巣摘除後や卵巣形成不全症

の妊娠……広井 正彦… 740(10)

胎盤における GnRH 受容体……田部井 徹… 806(11)

Nonstress test (NST) における一

過性徐脈の臨床的意義……田部井 徹… 818(11)

妊娠中の胎位……広井 正彦… 822(11)

産科における意志決定——とくに

帝王切開について……広井 正彦… 859(11)

〔臨床メモ〕

巨大児は妊婦の出生体重から予測

できる……貝原 学… 65(1)

前期破水をきたした妊婦の管理—

羊水量のチェックが重要……貝原 学… 107(2)

臍帯の長さや胎動……貝原 学… 817(11)

〔書 評〕

腹部超音波診断……北村 次男… 79(1)

生命と倫理について考える—生命

と倫理に関する懇談報告……阿部 正和… 190(3)

ライフサイクルからみた女性の心

とからだ……堀口 文… 348(5)

腹部 CT 診断 ……蜂屋 順一… 599(8)

テーブル式 術後管理 1 週間 ……桜井 健司… 684(9)

ライフサイクルからみた女性の心

とからだ……松本 清一… 670(9)

テーブル式 術後管理 1 週間 ……堀 原一… 752(10)

今日の診断指針……岩崎 榮… 885(12)

ポケットカラーアトラス新生児疾

患……赤松 洋… 901(12)